

当誌「みやのわ」へのご意見・ご感想をお聞かせください

済生会宇都宮病院 経営支援課
〒321-0974 宇都宮市竹林町911-1
✉ miyanowa@saimiya.com



▶ 当院ホームページでバックナンバーをご覧くださいませ。

トップページ > 病院について > 広報

当院の直近3カ月の診療実績

	令和5年12月	令和6年1月	令和6年2月
延外来患者数	30,975人	28,835人	29,581人
実入院患者数	1,342人	1,376人	1,331人
平均在院日数	11.7日	12.6日	11.8日
救命救急センター患者数	1,376人	1,319人	1,334人
救急車台数	882台	833台	670台
手術件数	588件	588件	605件

一般外来診療のご案内

受付時間 8:30 ~ 11:00
(一部、受付時間が異なる診療科がございます)

※当院を初診で受診する際は、まず、かかりつけ医に受診し、専門的な治療や検査または入院などが必要とされた場合に、紹介状を持参していただきますようお願いいたします。初診時に紹介状がない場合には、**選定療養費7,700円(税込)**をお支払いいただくこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。

オンライン資格確認に関するお知らせ

当院では**保険証・マイナンバーカードどちらの確認でも、窓口負担は同一料金**です。

※医療情報・システム基盤整備体制充実加算を算定していないため。

なお、当院では総合受付①(初診窓口)及び救急受付(西口)にオンライン資格確認の端末を設置しています。ご利用の際は受付スタッフにお声かけください。



私たちの寿命は延び続けており「人生100年時代」が現実のものになろうとしています。しかし、平均寿命が延びたとしても全員が健やかに生活しているとは限りません。日本では、WHOの提唱する「健康寿命(健康上問題なく生活できる期間)」と「平均寿命」に大きな差があることが指摘されています。厚生労働省によると、2021年の健康寿命は男性72.6歳、女性75.5歳。平均寿命と健康寿命の差は男性で9.4年、女性12.4年となっています。(令和2年簡易生命表の概況厚生労働省)つまり、何らかの健康トラブルで日常生活に制限のある期間が約9年〜12年もあるわけです。

リレーエッセイ

看護部長
小林 阿由美

生活習慣病を予防して健康寿命の延伸をめざそう!!

健康長寿を短縮させる最大の要因は生活習慣病(高血圧、糖尿病、心疾患など)で、多くは生活習慣に起因しています。加齢に伴う筋肉量の低下は、転倒などの危険、血糖値の上昇、免疫力低下などにつながり、病気にかなりやすくなります。私は50代を迎えて、日々の生活習慣を見直したいと思い、昨年5月から有酸素運動と筋肉トレーニングを主体とするジムに通い始めました。運動習慣がない自分が継続して通えるのかと実際にやってみると楽しく、爽快感を味わうことができている。生活習慣病は、体を動かす習慣やバランスの取れた食事、睡眠など、日々の生活習慣を見直すことで予防・改善することができます。是非みなさんも健康な生活習慣を身につけて、健康寿命をのばしてみませんか?

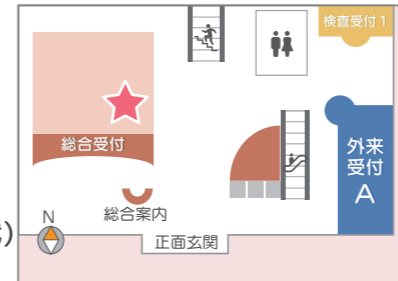


がん相談支援センター
医療相談・看護相談室のご案内

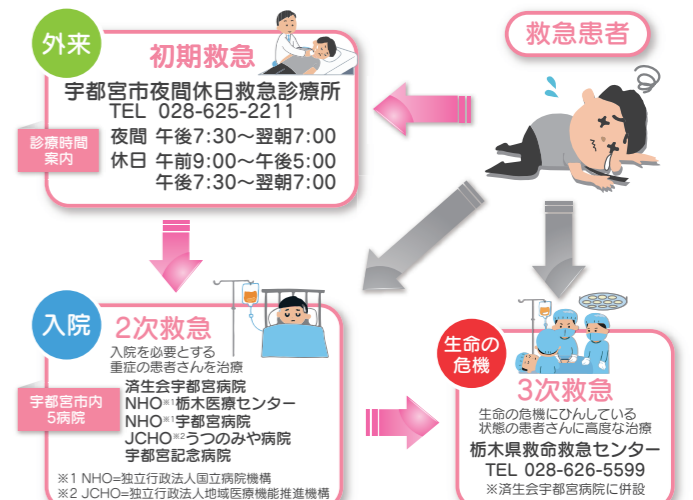
がんの診断を受けた患者さんやそのご家族に対し、専門のスタッフ(専門・認定看護師、医療ソーシャルワーカー)がサポートいたします。「がんと言われて辛い...」「こんな時どうしたらいいの...」「今後のことを考えたい...」「誰かに聞いてもらいたい...」こういった不安やお困りのことがありましたら、どうぞお立ち寄りください。

▶ 当院は、「地域がん診療連携拠点病院」です。電話と面談による相談をお受けしております。

☎ 028-626-5500(代)
【内線】3245



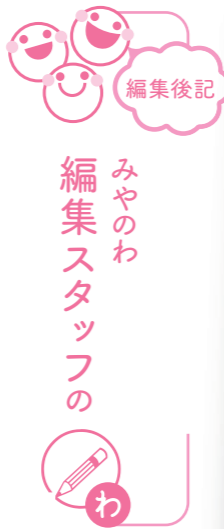
栃木県からのお知らせ
救急医療体制のお知らせ



ちよこっとメモ

スズラン

スズランは春に花を咲かせる植物で、4月から5月にかけて開花することからヨーロッパでは春の訪れの象徴とされています。フランスでは5月1日、メーデー(労働者の祭典)として祝祭日となっていますが、もう一つ、この日に行われる伝統的な習慣があります。それは日頃お世話になっている人(家族や恋人、友人など)へスズランを贈ること。言い伝えによれば、贈られた人には幸せが訪れるとされています。スズランの花言葉は「再び幸せが訪れる」・「純粋」・「純潔」。幸せのシンボルとしても名高いスズランを大切な方へ贈ってみてはいかがでしょうか。健康と幸福が皆さまに訪れることを心よりお祈りしています。



元日に発生した能登半島地震により、被害を受けた方々に心よりお見舞い申し上げます。また、一日も早い被災地の復興、復興をお祈りいたします。

今夏、パリで行われるオリンピック・パラリンピックにも期待が高まっています。オリンピックは世界中の人々が一堂に会し、困難を乗り越える力と結束を示す素晴らしい機会です。東京2020大会では、「コロナ禍で延期・無観客開催となりましたが、多くの感動も生まれました。今大会もアスリートの力強いパフォーマンスが、被災地の方々の「心の復興」につながることを切に願いながら、できる範囲の支援を続けていけたらと思います。

最後に、みやのわ香りをご覧いただきありがとうございます。皆さまに笑顔になっていただける広報誌を目指して取り組んでまいりますので、今後ますますよろしくお願いいたします。

編集後記

みやのわ
編集スタッフの
わ